

WS 7	身近な環境・みどりから持続可能社会を学ぶ			★は野外学習 ※グループ自主活動・発表あり
	【定員】40名 【受講料】2年・1年会員ともに 12,460円 聴講生 14,510円（野外学習安全費用100円を含みます。）			
	【自然・環境・みどり】環境とみどり ワークショップ 【時間】毎回 13時15 分～15時15分（計12回）ただし、野外学習及び第12回は16時頃終了となることがあります。第 5 回の合同講座は午前中スタートです。			
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能社会について学ぶワークショップです。今期は熱帯林の変化、プラスチックの循環利用、鉄道と産業の変化、温暖化による身近な環境変化、廃棄物の現状と対策を取り上げるとともに、野外学習では風力発電、企業等のSDG s への取組み、里山の暮らし、災害についても学びます。また、グループでの自主活動では施設見学、流域探訪、緑地訪問等色々な観点から仲間と共に楽しく学んでいきます。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/9(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめのワークショップ	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
2	10/16(木)	東京都武蔵野市	★井の頭自然文化園におけるアニマルウェルフェア・SDG s の取組み ～井の頭恩賜公園見学と散策	井の頭自然文化園 担当者
3	10/23(木)	川崎市生涯学習プラザ	プラスチックの循環利用について ―現状と今後の展望―	プラスチック循環利用協会 広報学習支援部長 富田 斉
4	10/30(木)	東京都世田谷区	★玉川高島屋におけるSDG s の取組み ―ごみの削減と再資源化・屋上緑化等―	玉川高島屋 S・C 管理担当
5	11/13(木)	栃木県・群馬県	★【合同講座】 足利大学風力発電施設見学、他	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎 足利大学：同大学顧問・名誉教授 牛山 泉、准教授 飯野 光政
6	11/20(木)	川崎市生涯学習プラザ	街路樹は問いかける ―温暖化・ヒートアイランド激化の中で―	千葉大学名誉教授 藤井英二郎
7	12/4(木)	川崎市多摩区	★里山の暮らしを探る ～川崎市立日本民家園見学	日本民家園 団体ガイド担当
8	12/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	変貌を遂げる鉄道と産業 南武線とその沿線の社会史 ―震災復興から100年、終戦から80年の節目に考える―	法政大学講師 中川 洋
9	1/8(木)		私が見てきた熱帯林の変化	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
10	1/15(木)	東京都墨田区	★関東大震災および東京空襲被災の状況と復興への取組みを学ぶ ～東京都復興記念館見学	東京都慰霊協会 職員
11	1/22(木)	川崎市生涯学習プラザ	(仮) 廃棄物の現状と対策 ―その影響と未来への取組み―	村岡環境カウンセラー事務所 代表 村岡良介
12	1/29(木)		グループ活動の発表	東京大学大学院教授 蔵治 光一郎
連絡事項	※第 5 回（11/13）は講座とワークショップの合同講座です。バスを利用し、費用が別途9,000円～12,000円かかる予定です。バスの手配はオリエンタル観光にお願いしています。			